

# なかつか 亮



ついに  
**実現!**

## 新たに特養ホームが増設 (区内9カ所目) 住宅耐震化の助成が拡大

八潮(来年5月完成)に続く、新たな特別養護老人ホームの増設が実現しました。場所は平成25年4月に小中一貫校への統合後の杜松小学校を改修。開設は平成26年10月予定です。また、首都直下型大震災から区民の命とくらしを守る住宅耐震化への助成制度拡大も明らかにになりました。長年の区民運動と共産党の追及が大きな力になりました。



第3回区議会定例会が10月21日から始まり  
ました。

一般質問で共産党は特養ホーム増設を求め、八潮以降の具体的計画を質問。小中一貫校建設後の杜松小学校を改修し、新たに特養ホームを作る計画が明らか

になりました。「特養ホームはもう作らない」との方針を変えさせ、八潮に続き、2つ目の

実現です。あわせて集会所・避難所機能が計画されます。特養ホームは、まだまだ足りません。引き続き増設を求めます。

### 杜松小学校の利用計画(案)

—区資料より抜粋—

既存校舎を改修し、特養ホームを中心とした高齢者施設及び地域利用施設を整備する

#### ■高齢者施設(1~3階)

- ・小規模特養ホーム
- ・認知症高齢者グループホーム
- ・小規模多機能型居宅介護

#### ■地域利用施設(1階の一部)

- ・介護予防拠点、集会所機能等

#### ■体育館・校庭

- ・地域利用施設(避難所機能を含む)

#### ■今後のスケジュール(予定)

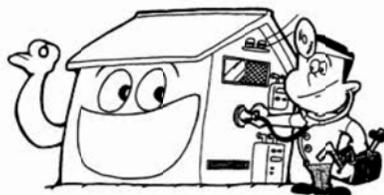
- ・平成25年4月  
豊葉の森学園※の開校  
杜松小学校の改修工事着手
- ・平成26年10月  
杜松小学校跡の改修工事竣工

※「豊葉の森学園」とは…大間窪小、杜松小、荏原3中、荏原4中の4校による小中一貫校の新しい名称

# 住宅耐震化の助成が拡大へ

今後、30年間で7割の確率で発生すると言われている首都直下直下型大震災。共産党は住民のいのちとくらしを守るために住宅耐震化への助成制度を繰り返し求めてきました。現在は、ようやく助成制度は始まったものの「助成制度を使って耐震化しようと思っても、改修費が多額すぎて実際は難しい」との意見も多く、住宅耐震化はほとんど進んでいませんでした。共産党は住宅耐震化のPR強化とあわせ、助成額の増額や対象拡大を強く要望してきました。

今回、品川区は「負担軽減に向けた助成額の見直しを行い、新たにマンション改修も対象にする」との説明。改善に向け大きく前進しました。住宅耐震化は、区内の「仕事づくり」としても期待されています。引き続き、住宅耐震化制度の改善に向けがんばります。



耳より  
ニュース

## 下神明駅エレベーター&エスカレーター 設置工事が今年度中に着工

長年の念願だった東急下神明駅バリアフリー化について、ついに設置工事が始まる  
ことが明らかになりました。区は「工事の詳細はわからないが、今年度中に下神明駅  
のエレベーターとエスカレーター設置を含める工事に着工するとの報告が東急電鉄か  
らありました」と説明しました。共産党は近隣住民や障害者の方と共に下神明駅のバ  
リアフリー化を求めて運動を広げてきました。

なかつか亮

### 次回の『気軽な町の無料法律相談会』のお知らせ

11月19日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所  
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください  
連絡先 昼：区議控室 5742-6818 夜：事務所 3773-3231